いかだ

# 多摩川の筏流し

~江戸時代からの材木の流通~



多摩川では、かつて水運も行われており、江戸時代の大火後に筏流しが盛んになり、 昭和初期まで続いていました。多摩川について、学んでみませんか。

# 日 時 <u>11月17日(月)午前10時から12時</u>

午前11時30分から12時は学習支援者(講師)との座談会

会 場 嶺町集会室 (嶺町特別出張所のある建物の3階)

対 象 区内在住・在勤・在学の16歳以上の方

講座詳細はコチラ

定 員 50人(先着・要申込)

学習支援者 塚本文子さん (大田区生涯学習インストラクター・大田区立郷土博物館友の会・水路の会 会員)



## 持 ち 物 筆記用具

※申込方法、会場の詳細については裏面をご覧ください。

この講座は生涯学習ボランティア制度に登録している、生涯学習インストラクターが講師となり、 開催する講座です。生涯学習ボランティア制度については、裏面をご参照ください。

## 同時開催

「見てみよう!生涯学習情報」

会場内に大田区で活動するサークルのリストを閲覧したり、気になるイベントや講座を探せる コーナーを設置します。詳しく知りたい方には、講座終了後に職員が相談に応じます。

## 申込期間は、9月24日(水)から10月14日(火)(必着)

## 申込方法

## ◎電子申請:【申込二次元コード】はコチラ ⇒

(電子申請の画面がでてきます)

## ◎往復はがき:下記記入例をご参照

#### (表) 返信(裏) 144-8621 \* 生大 往信 所 何も書かないでくださ 涯田 記 \\<u>`</u> 歴学習担当日区 地域カ 入 不 力 宛推 進 課

#### ※日中、連絡のつく電話番号をご記入ください。

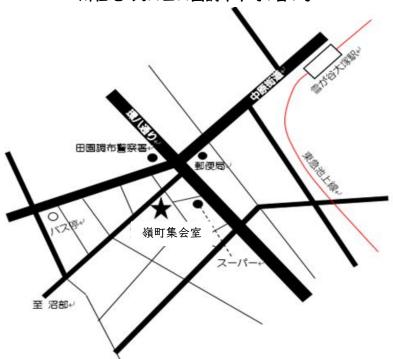
グロート でかって 一日日日 フェーロン・バー	
(表)	往信(裏)
■ 」 信 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三	①多摩川の筏流し ②郵便番号·住所 ③氏名(ふりがな付) ④年齢 ⑤電話番号·FAX ⑥その他特記事項※

※聴覚に障がいがある方のために、手話通訳・要約筆記を手配します。申込時にお知らせください。

# 会場

## 嶺町集会室

(嶺町特別出張所のある建物 の3階です) 所在地:大田区田園調布本町7番1号



#### アクセス

東急池上線「雪が谷大塚」下車徒歩7分 東急多摩川線「沼部」下車徒歩10分

- \*応募者が定員を超えた場合には、抽選となります。あらかじめご了承ください。
- \*10月15日(水)以降、定員に満たない場合は電話で申込みを受付けます。

## 生涯学習ボランティア制度とは?

これまでの経験によって培った知識 や技術を地域に役立ててみたいと考 えている方や団体向けの、生涯学習に 関する大田区のボランティア登録制度 です。

日頃の学習をより深めたい区民や、イベント・講座主催者など、講師・指導者や運営のサポーターをお探しの方に、生涯学習ボランティア情報を提供します。



## 学習支援者 塚本文子さんより

「大田区立郷土博物館 友の会」はいくつもの分科会があります。その I つである「水路の会」では、3年半程「多摩川の筏流し」について学んできました。大田区史やその他のテキストで学ぶとともに、羽田から青梅までのフィールドワークも行いました。

当時の人々の暮らしや仕事、または多摩川 を筏が下る光景に思いを馳せてみませんか。

# お問い合わせ

## 大田区地域力推進課 生涯学習担当

(区役所本庁舎 6階29番窓口)

住所:〒144-8621

大田区蒲田5-13-14

電話:03-5744-1443 FAX:03-5744-1581